



門脇 輝明 議員

予算編成の公開は

町長

査定状況など公開に努める

【門脇】平成30年度予算は、竹口町政の方向をしめす重要な予算だ。編成方針と日程、事業の見直しにかかる町民の意見の聴取は。

【町長】10月頃に編成方針を出す。1月上旬までに財政課がヒアリング。2月初旬までに町長が査定し3月議会に提案する。

住民・団体等の意見聴取は基本的に各課が行うものと思っている。

私も行政報告会や町長への手紙等を含め、町民の意識を全体的に判断していきたい。

【門脇】開かれた町政、信頼される町政を実現するために、予算編成方針や予算要求の内容を公開すべきだ。

【町長】透明性のある予算編成をしていきたい。少なくとも1回は中間の査定状況を公開したい。



勇気を出して話そう

新学習指導要領への 取り組みは

町長
教育長

ソフト面の充実をはかる

【門脇】外国語教育の現状と課題、新要領への取り組みは。

【教育長】外国語で会話する場面が増えた。書く、話すことを中心に、取り組みを進める。施設設備は多目的教室などで、人的支援は、外国語指導助手を配置

【門脇】外国語教育の充実準備し、ソフト面の充実をはかる。

【門脇】外国語専用教室も整備すべきでは。

【教育長】多目的教室が専用教室の役割を果たす。

【町長】学習環境の充実、移住定住の一つのきっかけとなる。

新生児聴覚検査の取り組みは

町長

再検査などの負担も考える

【門脇】初回分の検査費用のうち、2000円が助成されている。本町の取り組みとして、確認検査等が必要となった場合、大きなシヨックを受けられるご家族の精神的、経済的負担を和らげるため補助を行うべきでは。

【町長】割合は少ないかも知れないが、障がいを持った子どもを育てる家庭は、たいへんな経済的、精神的な負担もあると思う。こういうところをカバーするのも行政の大切な仕事だと思う。



きこえてるね